

大正大禮京都府記事關係寫真材料

大禮（礼）とは、天皇の即位式である即位の礼とそれに伴う一連の儀式を総称したもので、御大典とも称します。

大正大礼は、大正4年(1915)11月に行われ、今年は、ちょうど百年の節目の年にあたります。

資料名は、大礼に関する京都府の報告書である『大正大禮京都府記事』編纂のために収集された写真であることを意味していて、全部で436枚の写真が5冊の写真帖に貼付されています。

この写真帖には、11月10日に京都御所紫宸殿で挙行された即位の礼をはじめ、京都市主催の園遊会等、諸行事の、準備段階も含めた記録写真を始めとして、大典記念京都博覧会、小学生の運動会等の奉祝行事、街の装飾や人々の様子など、さまざまな写真が収録されています。厳粛な儀式に対して、奉拝のために街頭に整列する群衆や夜間の街路の電飾からは、世紀の大典に沸き立つ街の様子がうかがわれ、百年前の京都の街の興奮を感じることができます。



(2015年12月18日公開)